

第365回:本卦還りなるか、第19回党大会

1949年に中華人民共和国が成立したとき、中国共産党の最高指導部は、13名の政治局委員と、そのなかから選抜された5名の中央書記処書記で構成されていた。

序列順で記すと次のとおり、①毛沢東、②朱徳、③劉少奇、④周恩来、⑤任弼時、ここまでが書記を兼務する上級の政治局委員であり、翌年に⑤の任弼時が死去すると、序列⑥の陳雲が新補された。これが有名な「五大書記」である。今風に呼ぶと、「チャイナ・ファイブ」かな。

そして彼らの後に、ヒラの政治局委員が、⑦康生、⑧高崗、⑨彭真、⑩董必武、⑪林伯渠、⑫張聞天、⑬彭徳懐と続く。そして、この13名のトップに君臨するのが、毛沢東(中共中央主席・兼・中央政治局主席)であった。彼は死ぬまで主席を勤めたため、彼の呼称は「毛主席」しかあり得ないのである。

現在のような政治局常務委員制度が復活したのは、1956年の第8回大会からで、2年後の58年時点の常務委員は①毛沢東、②劉少奇、③周恩来、④朱徳、⑤陳雲、⑥林彪、⑦鄧小平の序列であった。ところが当時はいまの習近平体制と異なり、彼ら常務委員は、中央委員会主席(=毛沢東)、同副主席(=劉少奇、周恩来、朱徳、陳雲、林彪)、中央書記処総書記(=鄧小平)と別の肩書も有していた。

これは合議制による集団指導体制ではない。習近平さんが昨年やっと手に入れた「核心」付きの、つまり毛沢東主席を核心とする指導体制であった。

いま中国は25名の政治局委員のなかから、7名の政治局常務委員が選ばれ、そのなかから習近平氏が総書記を勤めているが、習氏が毛沢東時代の党主席の肩書を得たいと考えているのは間違いない。因みに、いま彼が「習主席」と呼ばれているのは、元首国家主席としての主席であり、約八千万人の共産党員の頂点に立つ党主席のことではない。

どうして、こんな昔話を書いているかといえば、けさの日経新聞に「後継決めぬ習氏の思惑」というコラム記事があり、党総書記に序列6位の王岐山(規検委主任)を充てるウルトラC級の裏技が飛び出すかも・・・とあったからだ。

この記事がスクープか、ガセネタか、飛ばし記事かは知らないが、この記事で思い出すのは、昨年香港誌「争鳴」12月号に、「11月に党政治局と、第19回大会プロジェクト・チームが党国家部門の改革に関する提案書を指導層に伝達した」と報じたことだ。

この提案書なるものの骨子は党中央に、中央委員会主席と2名の副主席を設け、副主席は、人大委員長と首相が担当し、同時に中央書記処に総書記と常務書記を設け、日常業務を総攬するとある。

これが確定版とは思わないが、習近平さん個人の熱い思いが反映されているのは間違いないだろう。

現行集団指導体制の根幹となる政治局常務委員会を廃止し、中央委員会主席を、部下の全人代委員長と、首相と、党総書記が支える体制だ。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

つまり、「核心」の地位をゲットした習氏は、この特権を担保するために、2017年の新体制を、約60年前の1958年体制に戻そうということだ。これって還暦というか、文字どおりの本卦還りではないか。

ネタとして面白いのが、日経新聞が可能性として触れている「王岐山が総書記に」のくだりだ。種明かしをすれば、この総書記は今の「重い」総書記ではなくて、60年前に鄧小平が勤めた「軽めの」総書記、適当な例が見当たらないが、日常の実務を取り仕切る事務局長のようなポストだから、日本の「事務担当内閣官房副長官」を上級閣僚に嵩上げたようなイメージかな。

こんな人事が簡単に発令できるとは思わないが、どうせ王岐山を内規の68歳定年ルールを破って留任させる荒事のシナリオを書きたいのなら、いま香港でウワサされている習近平主席(国家主席兼)、李克強副主席(首相兼)、王岐山副主席(全人代委員長、国家監察委主任兼)のトロイカ体制の方が妥当だし、それが習氏にとって恩義ある大先輩を処遇するマナーである。

それに、いくら習一極体制とはいえ、胡錦濤の流れを汲む共青团派の李克強を任期5年で解任することは内部力学や世論の関係で難しい。むしろ王岐山を副主席に上げて、李・王を競わせるのが上策では。

日常業務を司る総書記は、アタマの良さとフットワークの軽さが求められるから、政治局委員のなかから胡春華(広東省党書記)か、孫政才(重慶市党書記)の抜擢が妥当だが、ふたりとも習氏の直系ではない。(孫政才の方が胡春華よりも習氏に近いような印象だが)。アタマの偏差値ではなく、習近平主席との関係や距離を重視するのであれば、栗戰書(弁公庁主任)か趙楽際(組織部長)あたりかな。

ところで、最近習近平側近として頭角を現わしつつある時の人、陳敏爾(貴州省党書記)や劉鶴(発改委副主任)は、いくら習主席の側近とはいえ、まだ無名に近い存在であり、日本のヤクザ用語でいうところの「貢目」が足りない。「仁義なき戦い」のセリフではないが「牛の糞にも段々があつてのう」、人間いっぺんに偉くはなれんのじゃ。

けさの記事は rumor、gossip、風聞、流言の類だろう。しかし習近平氏は毛沢東をこよなく尊敬する人物であり、60年前の中国の体制を、貞観・開元の治と崇め、そこに少しでも近づこうと戦略を練っていることは、間違いないだろう。一方、いま習体制のキーパーソンを勤めている王岐山氏は極めて優秀な逸材であり、天地人が絡む自分の出処進退もよく弁えているはずだ。個人的見解としては、いくら三顧の礼で迎えられても、今秋の党大会で内規ルールを破って居座るとは、どうしても思えないのだが。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成29年3月13日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 121 号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040